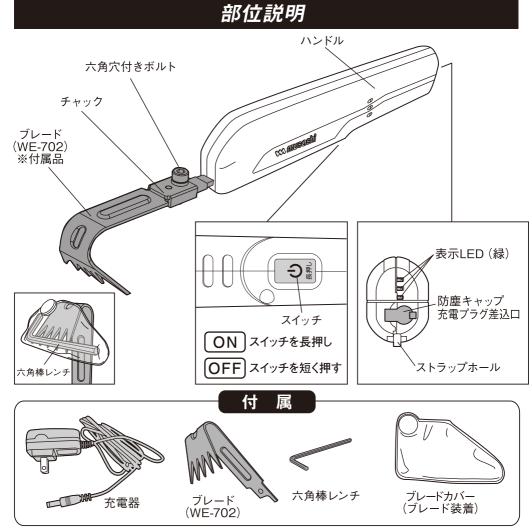
充電式除草バイブレーターミニ

取扱説明書(保証書付)

- ・この度は、musashi 充電式除草バイブレーターミニ WE-730 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- ・本機を正しくご使用いただくために、必ず取扱説明書をよく読んでください。
- ・お読みになった後は、いつでも見られる所に保管してください。



※製品改良の為、仕様、外観は予告なしに変更する場合があります。

1. 安全上の注意事項

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止する為に、必ずお守りいただきたいことを 説明しています。安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

- ■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。
- ■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。下記は絵表示の一例です。
- ■お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

注意

「けがや財産に損害を受ける危険性がある内容 | を示しています。



このような絵文字表示は、気 をつけていただきたい「注 意喚起 | 内容です。

このような絵文字表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵文字表示は、必 ず実行していただく「強制」 内容です。

⚠ 警告

- (1)作業場所の周囲状況も考慮してください。
- ・本機を雨中や湿った場所での使用はしないでください。
- ・作業場は十分に明るくしてください。
- ・可燃物のある場所での使用はしないでください。
- ②子供に使わせないでください。
- やけど、感電、けがの恐れがあります。

- ③下記の場合は、スイッチを切ってください。
- ・使用しない、または修理する場合。
- ・刃物等の付属品を交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。
- ④可動刃が動いている時は、 手、足など触れないでください。
- けがの恐れがあります。

⚠ 注意

- ①作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ・散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ②子供を近づけないでください。
- ・作業者以外、本機に触れさせないでください。
- ・作業者以外、作業場所に近づけないでください。
- ③使用しない場合はきちんと保管してください。
- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な場 所に保管してください。
- ・温度が50℃以上になる場所に保管しないでください。

- ④無理して使用しないでください。
- ・安全に効率よく作業するために、本機の能力に あった速さで作業してください。
- ・モーターがロックするような無理な使用はしないでください。
- ⑤本機は注意深く手入れをしてください。
- ・安全に能率よく使用していただくために、刃物類は 常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・付属品の交換は取扱説明書に従ってください。
- ・本機は定期的に点検して、損傷を受けている場合には、 お買い上げ店、また小社に修理をお申しつけください。
- ・本機のハンドルは常に乾燥して、きれいな状態を保ち、油やグリスなどが、つかないようにしてください。

注意

- ⑥高所作業の時は下に人がいないのを確認してください。
 - ※材料や本機などの落下による事故のおそれがあります。
- ⑦無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。※転倒して、けがのおそれがあります。
- ⑧他の充電器やACアダプターは使用しないでください。
 - ・発火、破裂のおそれがあります。
- ⑨油断しないで十分注意して作業してください。
 - ・取り扱い方法、作業の仕方、周囲の状況など十 分に注意して慎重に作業してください。

- ⑩損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常 に作動するかまた所定の機能を発揮するか確認 してください。
 - ・可動部の位置、及び締め付け状態、部品の破損、 取付状態、その他可動に影響を及ぼす全ての箇 所に異常がないか確認してください。
 - ・スイッチで始動、及び停止操作のできない本機は使用しないでください。
- ①本機の修理はお買い上げされた販売店、 小社に依頼してください。
 - ・本機を分解したり、修理、改造をしないでください。 ・修理は必ずお買い上げされた販売店にご依頼く ださい。
 - ※修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけではなく事故やけがをするおそれがあります。

2. 除草バイブレーターミニの使用上の注意

⚠ 警告

- ①使用中は本体を確実に保持してください。 ※確実に保持しないと、けがのおそれがあります。
- ②本機を雨中や湿気の多いところで使用し たり、放置しないでください。
- ※感電のおそれがあります。
- ③使用前にブレードにひび割れ、歪み、異常磨耗など傷がないか確認してください。
- ※ブレードやモーターが破損しけがのおそれがあります。
- ④使用する前に周囲に人がいないことを確認してください。
- ※事故のおそれがあります。

- ⑤使用中は、ブレードに手や顔などを近づけ ないでください。また草抜き等の進行方向 に手を置いたまま作業しないでください。
- ※けがのおそれがあります。
- ⑥使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が した時は、直ちに使用を中止し、お買い上げの 販売店、小社に点検、修理を依頼してください。 ※そのまま使用するとけがのおそれがあります。
- ⑦手袋を使用してください。
 - ・本機の振動で血管運動神経障害(ハクロウ症) を起こすおそれがある為に厚手の手袋を使用してください。また20分以上使用しないでください。
 - ・連続して使用する場合は途中10分間以上休憩 します。手と指をやすめてください。

〈注意

- ①運転させたまま、台や床などに放置 しないでください。
- ※けがのおそれがあります。
- ②取り付けねじは点検使用前に点検し てゆるんでいたら締めなおしてください。
- ③精密部品を内蔵していますので、落 下等の衝撃をあたえないでください。
- ※動作不良をおこすおそれがあります。
- (4)保護メガネを使用することをおすす めします。

3. 充電器と内蔵電池の使用上の注意

、警告

専用の充電器で充電する



他の充電器やACアダプターを使用する と発火、破裂、故障の原因になります。

充電器の充電プラグを本体に 差し込む前に本体のスイッチ が切れているか確認する



必ず守る

破損等のおそれがあります。刃が不意に 動きケガをするおそれがあります。

周囲の温度10℃未満または 40℃以上は充電しない



本体や充電器を充電中に、 布など覆わない。

必ず守る

発火、破裂等のおそれがあります。

異常が起こったら、使うのをや め、充電中は電源プラグを抜く



煙が出る、異常に熱い、にお いや異常音などがするときは 電源プラグをただちに抜いて 雷源プラグください。

を抜く

火災、感電、故障のおそれがあります。

電源プラグは、根元まで しっかりと差し込む



プラグは時々点検してください。

接触不良で火災、 感電のおそれがあります。 雷源プラグのほこり等を取る



プラグを抜き、乾いた布でふ いてください。プラグは時々点 検してください。

絶縁不良やショートで火災、感電のおそ れがあります。

充電しない時はコンセントから 電源プラグを抜く



充電完了したらそのまま放置 せずにコンセントから雷源プラ グを抜く。

発火、破裂等のおそれがあります。

使用時間が極端に短くなった 本体は使用しない



充電池は交換できません。 お買い求めの販売店で修理の依頼が小 社の相談窓口に相談してください。

可燃性の液体やガスのある場 所での充電をしないでください



爆発や火災のおそれがあります。

子供に触られない場所に保管 する、水のかからない湿気のす くない場所に保管する



必ず守る

事故やけがのおそれがあります。

本体から内部から漏れ出した 液が目に入ったら直ちにきれい な水で洗い、医師の治療を受 けてください



必ず守る

事故やけがのおそれがあります。

雨中で使用しない

・水につけたり、水をかけない。 ・濡れた手で使用しない。 ・湿った場所で、濡れた場所



必ず守る

感電のおそれがあります。

充電器を誤って落としたり衝 撃を与えた時は割れ、変形が ないかよく点検する





事故やけがのおそれがあります。

雷源コードやプラグを破損させ ない



電源コードを破損する、無理 に曲げる、加工するなどしな い。また、重いものを乗せる、 挟み込むなどしない。

火災、感電、故障のおそれがあります。

AC100V以外の電源電圧で は使わない

で使用しない。



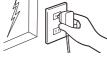
必ず守る

事故やけがのおそれがあります。

雷が鳴りだしたら、使用を中止 し、電源プラグをコンセントから 抜く







火災、感電、故障のおそれが あります。

濡れた手で電源プラグを抜き 差ししない



感電のおそれがあります。

子供だけで使わせない



埜 止

事故やけがのおそれがあります。

充電器を分解したり、修理改 浩をしない



分解禁止

発火、破裂等のおそれがあります。

本機を火中に投入しない



禁止

破裂したり、有害物質のでる おそれがあります。

、注意

ご使用前に充電器の電源コード、本体 の部品が損傷していないか点検する



必ず守る

火災、電源、故障のおそれがあります。

取扱説明書をよくお読みいただき、正し くお使いください



他の人に貸す場合は、いっしょに取扱 説明書もお渡しください

必ず守る

誤った使い方をすると事故やけがのおそれがあります。

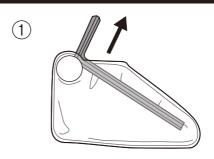
4. ブレードの取り付け、取り外し方

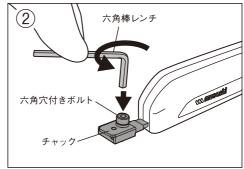
- ※ブレードの取り付け取り外しは安全の為に手袋を着用もしくはブレードカバーを取り付けて行います。
- ①ブレードカバーより六角棒レンチを取り出してください。
- ②チャックの六角穴付きボルトの六角穴に 六角棒レンチの短い方を差し緩めます。
- ③チャックを開きながら、ブレードの抜止め穴に、チャックの抜止めピンを差すように取付けます。
- ④チャックの六角穴付きボルトの六角穴に 六角棒レンチの短い方を差し、しっかり締めつけて固定します。
- ⑤ブレードの取り外しは②~④の逆の要領 で外します。

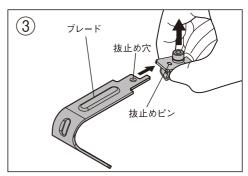
※レンチの短い方を手に持つと、しっかり締めつけられず、 ブレードが振動で外れます。

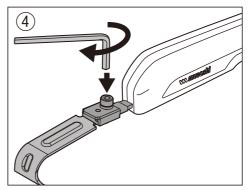


スイッチをON(入り)の動作時は 六角穴付きボルト、チャック、ブレードに触れないでください。 ※けがをするおそれがあります。









5. 充電の仕方

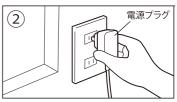
⚠ 警告

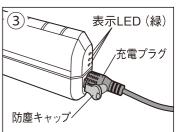
先ず充電時は製品が動作中でないことを確認してくだ さい。動作中に電源プラグを差し込むと動作が停止し 充電が開始されます。

- ①スイッチをOFF(切)にします。
- ② 充電器の電源プラグをコンセントに差します。
- ③防塵キャップを手で開きます。 充電器の充電プラグを充電プラグ差込口の奥まで差し込みます。
- ④3個の表示LEDが緑に点灯または点滅し充電状態をお知らせし ます。3個の表示LEDがすべて緑に点灯すれば充電が完了です。

草抜き使用後は充電して充電プラグを抜いて保管してく ださい。 バッテリー(電池容量)が無い状態で保管す るとバッテリーが破損します。







表示LEDの点灯で充電の状態を確認



点滅。充電中

全灯 充電完了

※周辺温度の影響で充電時間が長くなる場合があります。

バッテリー残量の日安 ■3点灯…80%以上 ⊒2点灯···40%~80% □ 1点灯…40%以下 ※残量は目安です

6. 使い方

スイッチのON(入)、OFF(切)の仕方



|OFF| スイッチを短く押す

表示LEDが右図のように点滅 し停止した場合は、充電してく ださい。

残量がわずかな状態で無理に動かすとバ ッテリーの寿命が早まる恐れがあります。





<u>∧</u>注意

表示LEDが右図のように点滅し停止した場合は、本機を十分に休ませてください。

- ・モーターに強い負荷を与える無理な使用をしている。
- ・バッテリー温度が上昇しています。故障の原因になります

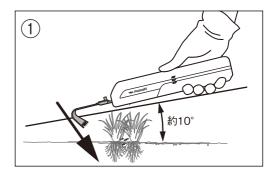


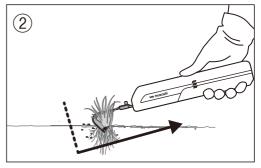
上手な草抜きの仕方

- ●厚手の手袋を着用して作業をします。 *手に伝わる振動を軽減します。
- ●本機はブレードが高速に振動し、土を粉砕させながら草の根先まで抜きます。
- ●土がよく濡れているときは、日をおいて土がある ていど乾いてから草抜きをします。
 - ・土がよく濡れていると刃が高速に振動しても土の 粉砕ができない無理な草抜きになります。
- ●土を粉砕させながらゆっくりと草抜きをします。
 - ・急いで草抜きをすると、根に絡まった土が粉砕されずに根が途中で切れたり、土ごと掘られ 力のいる無理な草抜きになります。

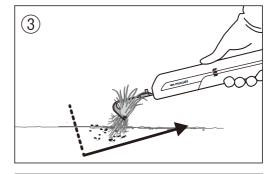
根の短い草抜きの手順

- ①本機のハンドルを持ち約10度、 傾けブレードを矢印の方向に草の 根元にゆっくり突き刺します。
- *ブレードは高速に振動しています、土を 粉砕しながらブレードが進んで行きます。
- ②ブレードを地面に深く差し、矢印の 方向に引きます。
- *草の根元にブレードをひっかけるように するのがコツです。





- ③ゆっくり矢印方向に引きます。
- *土を粉砕させながら、ゆっくりと引きます。 急いで引くと根が途中で切れたり、多くの土が 付いたまま抜いてしまいます。

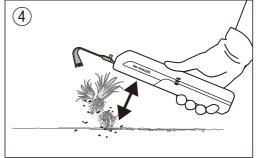


④抜いた草はブレードの振動で外れます。 また矢印の方向に振り草を外します。

⚠注意

手で草を外す時は、スイッチをOFF (切)にしてから行ってください。

残量がわずかな状態で無理に動か すとバッテリーの寿命が早まる恐れ があります。

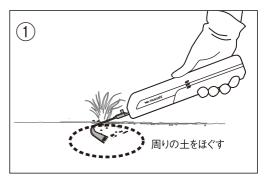


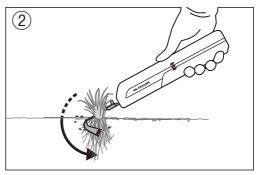
根の深い草の場合

- ■根の深い草を抜くときは、周りの土 をほぐしていただくと抜きやすくなり ます。
- ①抜きたい草の周りの土をほぐしていきます。

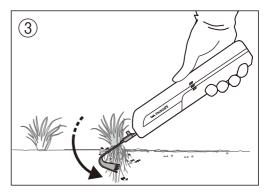
*ブレードは高速に振動していますので、無理に力を入れなくても、土を粉砕しながらブレードが進んで行きます。

②周りの土をほぐし終えたら、ブレード を地面に深く差し、矢印の方向に ゆっくり突き刺します。

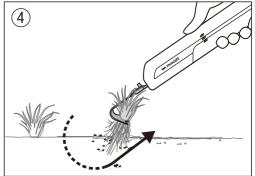




③ブレードを矢印方向にゆっくり回しながら引きます。



- ④ブレードを矢印方向にゆっくり引きます。
- *土を粉砕させながら、ゆっくりと引きます。 急いで引くと根が途中で切れたり、多くの土が 付いたまま抜いてしまいます。

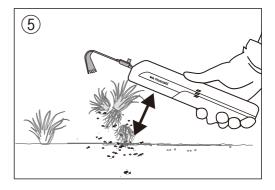


⑤抜いた草はブレードの振動で外れます。 また矢印の方向に振り草を外します。

⚠注意

手で草を外す時は、スイッチをOFF (切)にしてから行ってください。

残量がわずかな状態で無理に動か すとバッテリーの寿命が早まる恐れ があります。



7. 充電池と環境



- ●本機の内蔵バッテリーは交換できません。 バッテリーの寿命が尽きると作業時間が著しく短くなります。
- ●廃棄方法は各自治体のルールを確認して処理してください。

8. お手入れ

▶保管は乾燥した場所で、子供が勝手に触れない場所に保管してください。

ブレードのお手入れ

①作業後はワイヤーブラシ等でブレードの 両面の汚れを落とし、布で拭き取ります。 潤滑油を十分に差します。



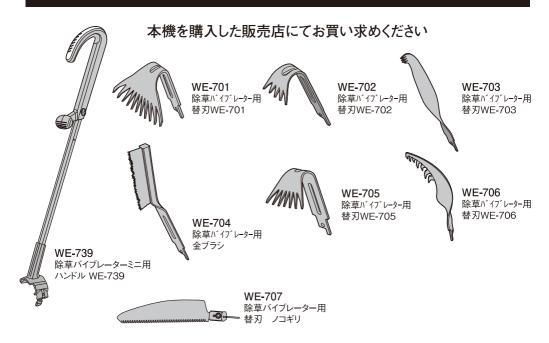
本体のお手入れ

- (1)通常は乾いたやわらかい布で軽くふきます。
- ②汚れがひどいときは薄めの台所用中性洗剤 を含ませた布でふきます。

⚠ 注意 水洗いやシンナーなどは使用しないでください。



9. 替え刃、ハンドルのお買い求めについて



10. 仕 樣

本 体	
電 圧	直流 7.2V
内蔵バッテリー	リチウムイオン電池7.2V 1500mAh(電池寿命の目安は充放電回数約250回)
モーター	直流マグネットモーター7.2V
連続使用時間	約50分 (無負荷の使用時)
充 電 時 間	約4時間 (周囲の温度で変わります)
ストローク数(無負荷時)	約2300min ⁻¹ (回/分)
ストローク幅	6mm
ブレード幅	30mm
寸 法	長さ360×幅40×高さ65(mm) (ブレード取り付け時)
重量	約550g
本 体 材 質	ナイロンガラス樹脂 防塵キャップ:エラストマー
刃 材 質	高炭素鋼 ニッケルクロームメッキ

	充電器
入 力 電 圧	AC100V
入力周波数	50/60Hz
消費電力	5W
出力電圧	DC9.5V
出力電流	400mA
重量	約60g



2211